

3月給食だより

令和3年2月26日

練馬区立大泉西小学校

校長：青山 直志

栄養士：松本 佳奈



朝晩の冷え込みがだんだんとやわらぎ、日差しの温かさに春の訪れを感じます。いよいよ、今年度も終わりに近づいてきました。体調管理に気をつけて3月も元気に過ごしましょう。



3月の献立より

★6年生リクエスト給食★

今年度は6年生の家庭科学習「夢の献立コンテスト」の中から、リクエスト給食としていくつか献立に取り入れました。献立表に★がついている料理です。大泉西小学校で食べてきた給食のメニューはもちろん、新たなメニューを考案してくれた児童もいました。大泉西小学校を卒業する思い出の一つとして給食を味わってもらえると幸いです。



3月3日は、ひな祭りです。女の子の健やかな成長と幸せを願う行事で、「桃の節句」や「上巳の節句」とも言います。

平安時代のころ、紙で作った人形に心身のけがれを移して川や海に流し、厄を払う風習がありました。今でも、「流しびな」として、この風習が受け継がれている地域もありますが、これに、貴族の女の子の人形遊びが結び付いて、現在のようなひな祭りに変わっていったとされています。

給食ではちらし寿司を予定しています。

<h3>ちらしずし</h3> <p>ひな祭りに食べられるようになったのは、最近のことです。おせち料理と同じように、エビやれんこんなど、縁起の良い食べ物が使われます。</p>	<h3>ひなあられ</h3> <p>関東地方では米粒形のポン菓子、関西地方では丸形のあられと、味や形が異なります。春夏秋冬を表す「桃・緑・黄・白」の4つの色が付けられているのが特徴です。</p>
<h3>はまぐりのお吸い物</h3> <p>はまぐりは、対になっている貝殻でないと形がぴったり合わなため、「将来、良い相手と出会って幸せになれるように」という願いを込めて使われます。</p>	<h3>ひしもち</h3> <p>厄を払うとされる「よもぎ」入りの草もちをひし形にしたのが始まりとされています。春の景色を表す「桃・白・緑」の3色が使われることが多いですが、地域によって色や形はさまざまです。</p>